

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	医事コンピュータ特論	必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生	学期及び曜時限	後期	教室名	CP室
担 当 教 員	松坂 あすか	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

レセプトの予習・復習も兼ねて行っていくので、双方の勉強にもなり、理解出来なかつた箇所も理解出来るようにしていき、前期に行われる医事コンピュータ検定で全員が2級に合格出来るように勉強をしていく。

《成績評価の方法と基準》

試験(70%)、出席(20%)、平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

応用カルテ例題集、診療点数早見表、レセプトのノート、マニュアル集

《授業外における学習方法》

休憩時間や放課後、パソコン室にて自主学習、レセプトの復習

《履修に当たっての留意点》

1年間の総復習も行いながら授業を進めています。週に一度の授業になりますので、絶対に欠席しないように。全員で医事コン2級に合格出来るように組んでいきましょう。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 演習形式	授業を通じての到達目標	特定薬剤治療管理料、プレメデの入力が出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。 理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	特定薬剤治療管理料、プレメデの理解を学ぶ		
第2回 演習形式	授業を通じての到達目標	全身麻酔・麻酔管理料の入力が出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。 理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	全身麻酔・麻酔管理料の理解を学ぶ		
第3回 演習形式	授業を通じての到達目標	2つ以上の手術の併用、全麻と同一の呼吸管理の入力が出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。 理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	2つ以上の手術の併用、全麻と同一の呼吸管理の理解を学ぶ		
第4回 演習形式	授業を通じての到達目標	過去問の傾向を理解し、まずは入力出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。 理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	過去問の傾向の理解を学ぶ		
第5回 演習形式	授業を通じての到達目標	時間を気にしながら、時間内に入力できるようになる	プリント	レセプト授業の復習。 理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	過去問の復習を行いながら応用について学ぶ		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	少し応用編の問題を解き時間内に入力出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	過去問の復習を行ながら苦手な箇所をあぶりだす		
第7回	授業を通じての到達目標	応用編が自分自身で入力出来るようになる	プリント	レセプト授業の復習。理解出来ずに入力を間違ったところをノートに書き出し、同じ間違いをしないようにしていく
	各コマにおける授業予定	過去問の復習を行ながら苦手な箇所をあぶりだす		
第8回	授業を通じての到達目標	総復習として外来・入院について説明できるようになる	テスト	総復習
	各コマにおける授業予定	外来・入院についての総復習について質疑応答をし解答方法について学ぶ		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			